

SBS 行動規範について

SBSは全国でテレビとラジオの公共放送およびデジタルメディアを提供する独立したサービスで、私たちの行動憲章に定められている責任をオーストラリア社会に対して負っています。SBSの予算はオーストラリア政府と広告などの商業収入によって賄われています。

私たちのネットワークでは、オーストラリア独特のストーリーテリング、国内外のニュースや時事問題、スポーツ、海外のドラマやドキュメンタリー、料理番組、映画、各地ラジオ放送などを60か国語以上でお届けしています。ファーストネーションのストーリーテリングも専門としており、NITV (National Indigenous Television)が先住民の視点から番組を提供しています。

私たちのコンテンツが社会の求める基準を満たすように、SBSには行動規範があり、これにはテレビ、ラジオ、オンライン、ソーシャルメディアのいずれを通して提供されたものであれ、SBSの全コンテンツが従うべき規則と基準がまとめられています。



行動規範では次のような重要な事項が網羅されています。



信頼

信頼でき、関連性のあるコンテンツを提供するために

- 私たちはコンテンツについて独立した意思決定を行います。
- 私たちのニュースや時事問題に関するコンテンツは正確でバランスと中立性が保たれ、公共の利益に基づいています。
- 幅広い範囲の見解や視点を網羅することを重視します。私たちのコンテンツには革新性があるものや課題を投げかけるものもあれば、議論を呼ぶものや挑発的なものがある場合もあります。



透明性

コンテンツを選びやすくするために

- ご自分にあったコンテンツや、保護者としてお子さんや青少年に適切なコンテンツをお選びいただけるようにするための情報を提供します。
- 広告はコンテンツでないことが明らかにわかるようにし、一定の種類の広告の表示については規則を設けます。
- 痛みしいと思われる可能性があるコンテンツについては、考えられる視聴者を考慮して十分配慮し、適切な場合には警告を出した上で、編集上関連性がある場合に限りそうした内容を表示します。



尊重

尊重の実践と促進のために

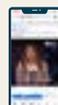
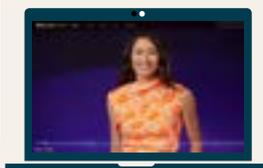
- 文脈を考慮した上で、不当なステレオタイプなど、先入観や差別を悪化させるコンテンツは避けます。
- 英語以外の言語でコンテンツを提供し、さまざまな見解の表明を推奨します。
- 先住民問題の表示については十分配慮し、アボリジニとトレス海峡諸島民の文化的儀礼や慣行に従います。
- 人々のプライバシーを尊重し、プライバシーの尊重と報道する責任のバランスを取ります。



説明責任

説明責任を果たすために

- 肯定的、批判的を問わず、私たちのコンテンツやサービスに対するフィードバックをいただける方法を提供します。
- 苦情については独立したプロセスが行動規範に基づいて設けられており、SBSオンブズマンが調査にあたります。



より詳しい情報は

sbs.com.au/aboutus/sbs-code-of-practice